

## 佐川長官辞任へ

### 前理財局長「森友」答弁に批判



辞任の意向を固めた佐川宣寿国税庁長官。写真は昨年3月、理財局長時の国会答弁

上。混乱の責任を取ったとみられる。安倍政権にとって痛手となるのは必ずだ。

佐川氏が国税庁長官に就任したのは昨年七月で、通例では一年程度、務めることが多い、この時期の退任は異例だ。

佐川氏は理財局長時代に国会で、森友学園との事前の価格交渉を否定したほか、交渉記録は廃棄したと主張。その後、交渉を行っていたことをうかがわせる音声データや内部文書の存在が明らかとなり、野党は虚偽答弁だとして問題視していた。

佐川宣寿国税庁長官(六〇)が辞任の意向を固めた。政府関係者が九日明らかにした。学校法人「森友学園」への国有地売却問題を巡り、前職の財務省理財局長時代に国会で行った答弁が野党から批判を浴び、更迭を求める声が強まっていた。今月に入り森友学園に関する決裁文書の書き換え疑惑も浮